



e-Administration
Advisor Club

会報 わかくさ

第 18 号

2017年 10 月 発行

自治体や中小企業のさまざまなITの
お悩みをベテラン集団が解決

<http://eaac.sakura.ne.jp/>

わかくさ抄

～ シニアの情報リテラシーの動向 ～

第 3 部会ではシニア向けパソコン教室を担当しており、今回はその受講者の動向を解説したい。e-AAC ではパソコン教室を奈良市3ヶ所、天理市3ヶ所、高田市2ヶ所、橿原市1ヶ所、明日香村1か所と奈良県で広範囲に開催している。

近年職場ではパソコンを利用するのが当たり前になっているので、退職してから新たにパソコンを学習しようとする人は年々少なくなっていると思われる。特に男性の受講者は減少傾向にある。従って開催コースによっては受講者が確保できず開催が危ぶまれることも考えられる。半面以前はパソコン教室で初めてキー入力の方が少なからずいたが、現在はあまり見当たらなくなっている。その分受講者をサポートする側としては昔に比べれば楽になったが、パソコンのスキルの幅を広げるための応用コースの充実が必要になっている。

受講者を分類すると

- ①社会貢献に積極的にパソコンを活用したいなど目的が明確な方
- ②日々の活動にパソコンを利用したい受講者
- ③パソコンを持っているがパソコンの活用の幅を広げたい方
- ④パソコン教室に来ること自体を目的とする方

など様々である(④は③、②などと重なっている場合がある)。受講者のレベルは①②③④となる。しいて言うならば①②は男性が多く、③④は女性が多い。特に女性はコミュニケーションに長けていてパソコン教室を通じて仲間づくりを積極的に行っている。継続的に2～3年受講している方も見受けられ、スキルの向上もみられる。

このような流れから、基礎コースに加え応用コース(中級コース)の比率が高まっている。継続して受講している方もいるので、その内容も一律ではなく各講師は腐心して毎年新たな内容を追加して更新している。

一方最近ではシニアもスマホに対して興味があり使っている方も増えている。e-AAC では今年から高田市と共同でスマホ講座を1回/月のペースで実施している。目的はスマホ講座を受講することにより、受講者同士のコミュニケーションを図り健康寿命の向上につなげることにある。天理市でも同じ目的でパソコン教室を本年から開催している。そういうことを考えると実は前記の④もこれから非常に重要なキーワードになると考えている。

又最近ではインターネットを始めとして、フェイスブック・LINEなどのSNSを活用しコミュニケーションを図ろうとするシニアが増えており、インターネットの活用が不可欠になっている。これらを支援するコースを開催するには LAN 接続が必須だが、主な会場の公民館は LAN を設置しているところは少なくインターネットの活用を断念していた。

しかし本年から Wimax モバイルルータを入手し、インターネットの活用を本格化している。インターネットを活用することにより、より幅広い情報リテラシーを活用するとともに、社会とのコミュニケーションに加わる元気のあるシニアの育成に努めたいと考えている。



e-AAC 理事
第 3 部会長
藤村 茂

今月のピックアップ!

『近畿情報通信協議会』から表彰されました。



- 表彰理由: ICTによる地域の活性化に多大な貢献をし、情報通信の発展における功績
- 事務局: 総務省 近畿総合通信局
- 表彰式: H29/6/1 電波の日・情報通信月間 午前 10 時～
- 会場: ホテルニューオータニ大阪

『第 28 回大宮まつり』に参加しました。

- 主催: 大宮地区社会福祉協議会
- 運営: 大宮まつり実行委員会
- 開催日時: H29 年 7/29(土) 15:00～21:00
- 開催場所: 奈良市立大宮小学校グラウンド
- 今年のテーマ: 『未来へ、世代を繋ぐ、第 1 歩』
- e-AAC のテーマ:
『みんなで守るスマホの約束』啓発活動



明日香村にて、初めて『初級パソコン講座』を開きました。

明日香村の後援を得て、e-AAC の自主事業として、一般市民対象に、6 回のパソコン講座を開催した。参加者は、非常に熱心に受講し、効果があることが分った。下期も、6 日間の講座を計画している。

- 会場: 明日香村健康福祉センター



自治体より『シニアを元気にする教室』を受注しました。

- (1) 天理市『いきいきはつらつパソコン教室』
平成 29 年度上期は、6 回実施した。下期も 6 回の教室を計画している
▶ 依頼元・会場: 天理市健康福祉部・天理市メディカルセンター
- (2) 大和高田市『シニア向けスマホ講座』
平成 29 年度上期は、5 回実施した。下期は、6 回の講座を計画している。
▶ 依頼元・会場: 大和高田市民交流センター・大和高田市民交流センター

「第1部会」からの報告 自治体情報化支援

第1部会では、自治体会員に対して、定期的に自治体が抱えている ICT に関する課題や新しい情報について『ちょっとアドバイス』を行っている。

1. 自治体会員への巡回サービス

(1) 現在の自治体会員

- 天理市
- 葛城市
- 大和高田市
- 橿原市
- 奈良市（準会員）

(2) 平成 29 年度上期に実績したテーマ

- ① 今後の電子行政サービスについて
- ② 企業における Windows10 への対応状況
- ③ 「自治体セキュリティクラウド」落札企業状況
- ④ 自治体情報セキュリティ/セキュリティ人材
- ⑤ 専有クラウドの今後について
- ⑥ 自治体ウェブサイトクオリティ実態調査
- ⑦ 企業 IT の実態 2017
- ⑧ 評判の悪かった「マイナポータル」
- ⑨ Windows10 の情報漏洩防止機能「WIP」
- ⑩ 昇進に役立つ IT 資格の第 1 位は？（情報処理技術者試験）

2. 明日香村プロジェクト

地域情報化事業の推進を行っている。

明日香村には、山間部を中心にブロードバンド環境が未整備であったり、観光地などで、公衆無線 LAN (Wi-Fi) の整備が遅れており、平成 29 年度は、これらの環境の整備を緊急な課題として、取り組むことになった。明日香村は、平成 29 年 4 月 1 日に過疎地域として認定され、国の補助金を有利に活用できることになった。



(1) ブロードバンド基盤整備の推進

対象地域は、山間部の 9 地域において光ファイバーの整備を進める。対象地域の現状や住民の意向などを踏まえて、国へ申請することになる。平成 30 年度の事業になる見込み。

(2) 公衆無線 LAN (Wi-Fi) の整備

防災の避難場所や観光地を中心に 20 ヶ所を選定し、現地調査を行う。無線アクセスポイントの仕様書を作成し、事業者への RFP を準備する。

3. 『第 28 回大宮まつり』に参加

今年度テーマ:『未来へ、世代をつなぐ第一歩』

e-AAC のテーマ:『みんなで守るスマホの約束』

- 主催: 奈良市大宮地区社会福祉協議会
- 運営: 大宮まつり実行委員会
- 開催日時: 平成 29 年 7 月 29 日(土)
- 開催場所: 奈良市立大宮小学校グラウンド

「大宮まつり」は、地域住民と地域に集う人々が協力して、夏のひとときにふれあいの輪を広げ、地域福祉の増進につなげる催しとして毎年開催している。e-AAC は、26 年から参加し、4 年目になる。

e-AAC は、非常にユニークな取り組みとして、38 の出し物のうちの 1 つに、『みんなで守るスマホの約束』啓発活動に取組んでいる。多くの子ども達は親や祖父母、友達と一緒に来場することが多いので、この機会に、『スマホに関する5つの約束』のチラシを説明し、“約束を守る”と約束した子供には人気の景品を渡した。

スマホ・ケータイ
あんぜん あんしん ための

安全・安心に楽しむために！

スマホのブレーキをかけよう

ネット掲示板: **書きこみません**

写真・動画: **載せません**

SNS (LINE Twitter …):
“自分よし” “相手よし” “まわりよし”

ネット: **知り合った人に会いません！**

眼を守ろう: **よる9時スマホやめ**

【発行】: NPO法人 電子自治体アドバイザークラブ

『スマホに関する5つの約束』のチラシ



4. 草の根サイバーセキュリティ全国運動協議会 (Grafsec-J)

セキュリティの問題を、市民レベルに広めることを目的にした活動である。e-AAC のセキュリティ啓発活動に対して、昨年に続いて今年も助成をいただいている。e-AAC は、全国会員及び企画会議のメンバーであり、下記の会議に出席した。

- 8/1 全国連絡会議:各団体の活動報告
- 8/2 Grafsec-J 企画会議

「第2部会」からの報告(Ⅰ) 学校教育情報化支援

1. 平成 29 年度「学校支援」の実績と計画

ビックデータ、AI、IOT の時代、学校教育の在り方が問われている。
今、待ったなしの課題は「インターネットリテラシー(*1)」と「プログラミング」教育である。

H29 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
クラブ活動 ・プログラミング		2	6	4		2	5	4	2	4	4		33
授業支援			2	1		1							4
スマホ講座 ・ネットリテラシー(*1)		1	4	11		1	7	1					25
子ども夢基金 ・プログラミング ・子どもパソコン ・パソコン構造					1	2	1	1	1	1	2		9
月計		3	12	16	1	6	13	6	3	5	6		71
奈良市	佐保台小、西大寺北小、伏見小、平城中												
天理市、高田市 橿原市、郡山市 御所市、磯城郡	柳本小、矢田小、王寺工業、斑鳩南小、山添分校、御所中、桜井中、磯城野高												

インターネットリテラシー(*1): 情報ネットワークを正しく利用できる能力

2. 平成 29 年度「スマホ・ケイタイ啓発」出前講座

■ 奈良コンソーシアム支援事業:実績&計画:17 回 2788 名

1	6/13	平群小	9	7/11	白檀南小
2	6/23	郡山南小	10	7/18	桜井東中
3	6/24	斑鳩南小	11	7/19	田原本町立北小
4	7/ 5	王寺町王寺南小	12	9/13	県立ろう学校
5	7/ 6	御所市葛上中	13	10/20	磯城野高校
6	7/ 7	片桐西小	14	10/24	平城中学
7	7/ 8	片桐中	15	10/25	大和中央高校
8	7/10	奈良文化高校	16	11/ 3	高田市片塩小



■ 遊技協働組合支援事業:実績&計画:25 回 1274 名

1	7/29	大宮小-1
2	7/29	〃 -2
3	10/12	矢田小学校
4	10/20	柳本小
5	10/20	柳本小保護者
6	10/27	高田市磐園小
7		
25		

授業支援予定



「第2部会」からの報告(Ⅱ) 学校教育情報化支援

■ 草の根サイバーセキュリティ助成金:3回 311名

1	5/13	高田市 セレニティーパークジャパン
2	6/7	王寺町 王寺工業高校
3	7/20	山辺高校 山添分校



3. 平成 29 度「子どもゆめ基金」事業:9回

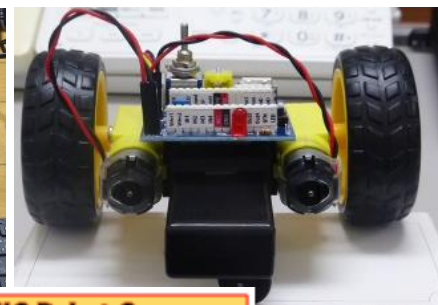
■ プログラミング(No.1720289):4回

1	8/27	橿原市 今井地区公民館
2	9/20	奈良市 大宮小:低学年
3	9/27	奈良市 大宮小:低学年
4	10/4	奈良市 大宮小:高学年



■ 子どもパソコン(No.1720290):3回

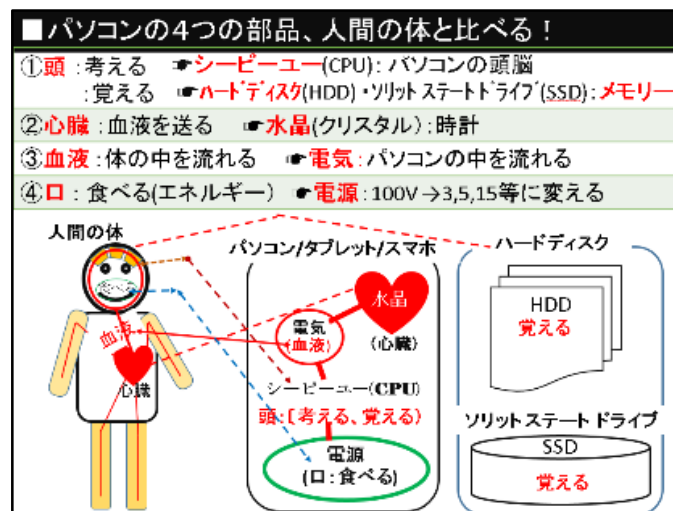
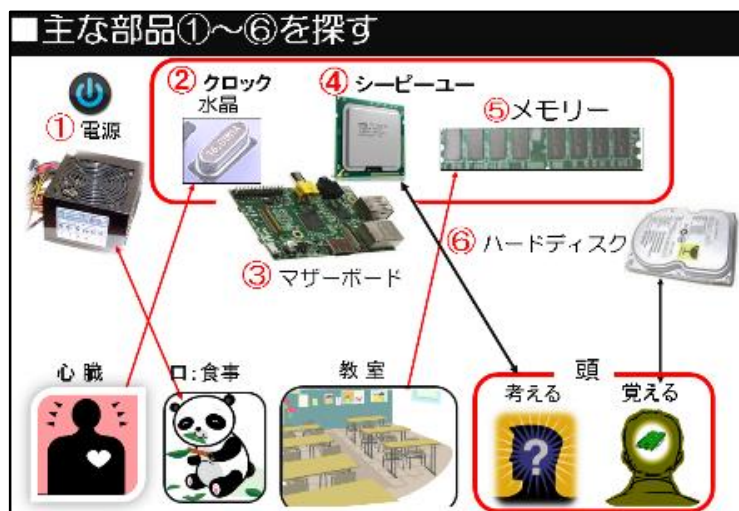
1	10/8	橿原市 白檀地区公民館
2	H18/2/4	柏原市 耳成地区公民館
3	H18/2/14	奈良市 大宮地区(大宮小)



IchigoJam BASIC Robot Car
coichigo チョココ

■ パソコン分解(No.1720288):3回

1	11/19	橿原市 鴨公地区公民館
2	12/3	橿原市 多地区公民館
3	H18/1/21	橿原市 真菅地区公民館



「第3部会」からの報告 パソコン研修

パソコン教室では、受託事業と自主事業の二本立てで推進中です。

受託事業では奈良県市町村職員パソコン研修は昨年より2コース増えました(上期下期各1コースの増加)。又健康年齢を上げることを目的に天理市では「いきいきはつらつパソコン教室」を、高田市ではスマホ講座を新たに実施中です(★)。

自主事業としてはシニア対象を中心としたパソコン初級教室を明日香村で新たに実施しました(★)。

注:(★)マークは本年度の新規コースを示します。

■ 『パソコン教室』(受託事業)

1. 奈良県市町村職員 パソコン研修

● 9月の実施状況

アクセス基礎	9/5～6、9/11～12、9/15～19の3コース	定員:30名
アクセス応用	9/22～25の1コース	定員:30名
エクセル応用	9/7～8、9/13～14の2コース	定員:30名
パワーポイント基礎	9/20～21の1コース	定員:30名

アクセス基礎が昨年より1コース増えました。アクセス応用では分かりやすくするためにテキストを大幅に改訂しました。そのためリハーサルを兼ね本番さながらの勉強会を実施し講座内容の向上に努めました。

● 下期の予定

エクセル応用が昨年より1コース増え、アクセス基礎、エクセル応用は下期2月に各2、3コースを予定。エクセル応用の1コースは昨年引き続きマクロ強化コースを予定しています。

2. 耳成地区公民館 パソコン教室

上期:4～8月 下期:10～2月 (第2・4土曜日)	午前: パソコン基礎講座 午後: 何でも相談
-------------------------------	---------------------------

耳成地区公民館の要請により昨年と同じ基礎講座を実施しています。午後の何でも相談も継続して実施、本年度の傾向としてスマホの質問も多々あります。

3. 天理市 パソコン教室 (初級コース)

天理市では、本年度から LAN 設備のある樺本公民館を拠点にしてパソコン教室を開催しています。上期は6月1日から6月29日まで実施。下期は10月24日から11月28日まで開催の予定です(共に全6回)。

4. NTT 電友会 パソコン教室

パソコン応用講座は昨年の8回から7回に変更して上期は耳成地区公民館で実施しました(下期は大安寺ビルで実施予定)。本年度も当日の午後には何でも相談を実施、好評を博しています。Facebookの活用を図ることを目的に大安寺ビルで2日間コースを1回実施しました。

5. 天理市いきいきはつらつパソコン教室研修(★)

本年度から高齢者の健康年齢を上げることを目的に、天理市の市民メディカルセンターで偶数月に連続2日間のパソコン教室を実施しています。

6. 高田市スマホ講座(★)

本年度から高齢者の健康年齢を上げることを目的に高田市と共同で、新たにスマホ講座を開設し実施しています(ほぼ1回/月)。

■ e-AAC 主催『パソコン教室』(自主事業)

従来の初級コースよりも応用・中級コースの比率が高まっています。

1. 大宮教室: e-AAC 大宮事務所 (第1、3土曜日)

受講者の募集が難しく、奈良フェニックス大学のOBを中心に応用講座を実施中(上期下期各12回コース)。

2. 大宮事務所『なんでも相談』『訪問ヘルプ』

月曜日～金曜日実施中。

3. 高田教室: 中和労働会館 (水曜日)

午前は中級者向けにパソコン教室を実施中。上期の午後は前半3カ月については初心者向けパソコン教室、後半は何でも相談を実施。初心者向けコースは受講者が少ないことから下期の午後は何でも相談に絞る予定。

4. 学園前教室

広報誌の掲載で受講者が継続して確保できるようになり、上期は月に2回(木曜日)奈良市西部公民館でパソコンテーマ別講習(全8回)を実施。また事務所でインターネットを活用した趣味の会を実施中(1回/月)。下期は基礎コースを実施の予定。

5. 天理中級教室: 天理市市民会館

3月18日から4月21日まで、及び7月14日から8月25日まで、中級講座を実施(各6回コース)。天理市パソコン教室(初級コース)の受講者のスキルアップに努めている。下期も12月から1月にかけて実施の予定。

6. まほろばソムリエの会パソコン教室

プレゼンテーション技術習得のためのパソコン教室を8月に大宮事務所にて全5回開催(チラシ作成とパワーポイント基礎)。

7. 明日香村パソコン教室(★)

本年度から明日香村で初心者を対象にパソコン教室を実施しました(全6回)。下期も年賀状を含めたコースを計画。

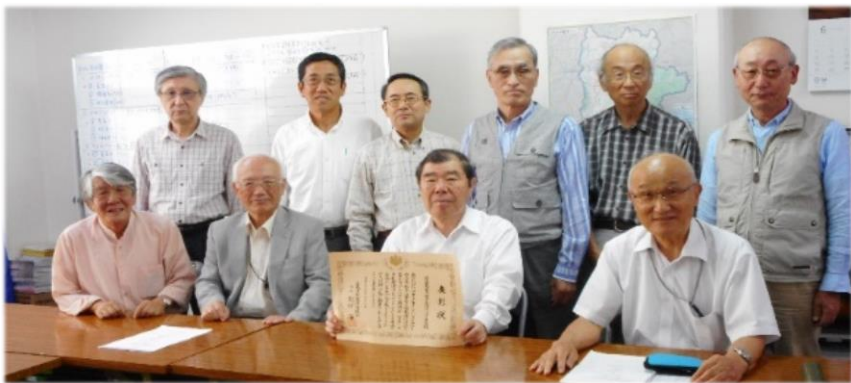
「事務局」からの報告

近畿情報通信協議会から表彰される

平成 29 年 6 月 1 日、「電波の日・情報通信月間」記念式典において、電波及び情報通信分野の発展に貢献した個人及び団体に対して表彰が行われた。

e-AAC は、ICT による地域の活性化に貢献した理由で、『近畿情報通信協議会賞』をいただきました。式典には、関係者 440 人が出席し、式典の後、懇親会が行われ多くの方々との意見交換ができました。

- ・表彰理由：ICT による地域の活性化に多大な貢献をし、情報通信の発展における功績
- ・事務局：総務省 近畿総合通信局
- ・表彰式：H29/6/1 「電波の日・情報通信月間」記念式典 午前 10 時～
- ・場所：ホテルニューオータニ大阪



寄贈ソフト

世界的なソフト企業、マイクロソフト、アドビシステム、シマンテックは、社会貢献活動として非営利活動を行っている NPO 団体などに対して、一定の条件の下にソフトを無料で提供しています。e-AAC は 2010 年より、毎年その恩恵を得ています。

- ▶ 2017 年度寄贈ソフト合計:22 本
- ▶ 手数料合計:75,349 円

- ▶ 内、MS(マイクロソフト)製品
 - ・合計 15 本(手数料 52,138 円)
 - ・市場価格合計: 1,838,079 円相当
 - ・2010 年度～2017 年度累計:15,623,793 円

2017 年度 日本 NPO センター 寄贈ソフト一覧			申込本数	
メーカー	製品名称	本数	計	
MS	Office Suite	Office Standard 2016	5	15
		Office Professional Plus 2016	9	
	Windows Desktop OS	Windows 10 Upgrade (Pro) & (64-bit)	1	
Adobe		Acrobat XI Pro Win ESD (Japan)	3	4
		Photoshop Elements 15 and Premiere Elements 15	1	
Symantec for Desktop		Norton Security (one year)	3	3

合計 22 本

☆編集後記☆

表彰おめでとうございます。当会員はこれまで奈良県をベースグラウンドにして市民や団体等に対して ICT リテラシーの向上のための様々な取り組みをしてきました。これら継続し続けた活動の内容は多くの現場写真も含めて、これまでの会報にて報告してきたところです。そしてこの度、第 18 号を発刊するにあたり私、編集者としても当表彰は誇りに思っているところです。この表彰を糧に会員の皆様とともに今後とも頑張っていきたいと思っております。



(Masaharu SATO)

e-AAC 会員募集

会員皆様からのご紹介・勧誘をお待ちしています。特に、企業・団体・機関の会員を増やしていきたいと思っております。事務局までご連絡ください。

◎ 正会員・個人会員・賛助会員・自治体会員

Tel/Fax: 0742-36-8520
e-mail: e-acc@kcn.jp

協賛団体



発行

特定非営利活動法人
電子自治体アドバイザークラブ(e-AAC)

編集

e-AAC 編集部
(ご連絡先) e-mail: e-aac@nifty.com
ホームページ: http://eaac.sakura.ne.jp/